

# Information

## 申込について

[参加対象] 幼児教育・保育・子育て支援関係者、行政関係者、研究者、学生、青少年教育施設職員、自然体験活動団体や森林環境教育団体等のスタッフ、森のようちえんに関心のある方

[定員] 全日程参加定員 300名 / 日帰り参加定員 80名 (各日)

[申込] ホームページ内の専用申込フォームよりお申込みください。

- 全日程参加(ネットワーク連盟会員) 8/25(金)～
- 全日程参加(一般) 9/1(金)～
- 日帰り参加 9/8(金)～

**申込フォーム** <http://morinoyouchien.org/forum2017> **申込〆切 10/6 (金)**

※先着順です。定員になり次第締切とします。(参加決定及び分科会案内をメール送付します)分科会の参加決定は事務局で調整・決定いたします。

## 参加費

全日程 一般：21,000円 / ネットワーク連盟会員：18,000円

日帰り参加 8,000円 / 1日

情報交換会費(4日夕食含む) 5,000円 / 小学生 2,500円 / 幼児 1,000円 (全日程参加者優先)

※食事は施設内レストラン等で各自お取りください。

※キャンセル料：10/27(金)以降のお取消しについては参加費の全額のキャンセル料をいただきます。

## 宿泊について

会場内 国立オリンピック記念青少年総合センター宿泊の場合は、2泊 6,400円です(先着 200名)。

※申込フォームよりご予約ください。※宿泊部屋に限りがございます。他のビジネスホテル等ご利用ください。

※相部屋になる場合がありますのでご了解いただき申込ください。

## フリー分科会について

フリー分科会は、初日(3日夜)に行われます。フリー分科会の実施可否の決定は締切後、10/10迄にお知らせします。フリー分科会とは、参加者が実施者となる自由参加のショート分科会です。ご自身の活動や特技をぜひ、ご紹介ください。

## TOPICS

11/2(木) 12:00より、森と自然を活用した幼児期からの多様な体験活動を推進する自治体連携フォーラムが行われます。

お申込・お問合せ先：長野県民文化部次世代サポート課(担当：竹内)

Email: takeuchi-nobuhiko-r@pref.nagano.lg.jp

## Access

会場 国立オリンピック記念青少年総合センター (東京都渋谷区 代々木神園町3番1号)



JR 東京駅から  
JR 中央線 約 14 分 新宿駅乗り換え、小田急線 各駅停車 約 3 分、「参宮橋駅」下車 徒歩約 7 分  
小田急線  
「参宮橋駅」下車 徒歩約 7 分  
地下鉄千代田線  
「代々木公園駅」下車(代々木公園方面 4 番出口) 徒歩約 10 分  
羽田空港から  
東京モノレール 約 23 分 浜松町駅乗り換え、JR 山手線(外回り) 約 23 分 新宿駅乗り換え  
小田急線 各駅停車 約 3 分、「参宮橋駅」下車 徒歩約 7 分  
京急本線 約 16 分 品川駅乗り換え、JR 山手線(外回り) 約 23 分 新宿駅乗り換え  
小田急線 各駅停車 約 3 分、「参宮橋駅」下車 徒歩約 7 分  
成田空港から  
JR 総武線 成田エクスプレス 約 80～90 分 新宿駅乗り換え  
小田急線 各駅停車 約 3 分「参宮橋駅」下車 徒歩約 7 分  
京王バス  
新宿駅西口(16 番)または渋谷駅西口(40 番)より、「代々木 5 丁目」下車

## お申込・お問合せ

第 13 回森のようちえん全国交流フォーラム in 東京実行委員会事務局 (受付事務局日本シェアリングネイチャー協会)

☎03-5363-6010 fax03-5363-6013 mail forum2017@morinoyouchien.org

# 2017

## 森のようちえん 全国交流フォーラム in 東京

# そとあそびが変える 子どもの育ちと 社会の未来

2017.11/3 **金**・4 **土**・5 **日**

会場 国立オリンピック記念青少年総合センター  
(東京都渋谷区 代々木神園町3番1号)

## Welcome!

フォーラム実行委員会より

第 13 回を迎える森のようちえん全国交流フォーラム。今年が東京開催です。

地域に根ざした森のようちえん活動は、親子のみならず、地域に暮らす多世代の人びとが、日常生活を営む中で交流できる貴重な場を提供できる可能性を持っています。

この特徴を最大限活かして、行政とも連携しな

がら、地域を変える、地域の顔となれる、森のようちえんを願っています。

さあ、森のようちえんをキーワードに、さまざまな立場の人が集まり、今の社会へ、日本へ、世界へと発信し、高め合ひましょう。

実行委員長 藁谷久雄

主催 「森のようちえん全国交流フォーラム 2017in 東京」 実行委員会

共催 NPO 法人森のようちえん全国ネットワーク連盟



特別協賛 一般財団法人セブン・イレブン記念財団



協賛 コールマンジャパン株式会社 Coleman 株式会社モンベル mont-bell

協力 パタゴニア日本支社

森と自然を活用した幼児期からの多様な体験活動を推進する自治体連携フォーラム実行委員会

森のようちえん 検索



# Keynote Speech 11/5日 12:30-14:30

## 基調講演 汐見稔幸氏

「自然に触れることが人間にもたらすものは」

### ●汐見稔幸 (しおみ・としゆき)

専門は教育学、教育人間学、育児学。育児学や保育学を総合的な人間学と考えていて、ここに少しでも学問の光を注ぎたいと願っている。また、教育学を産出、育児を含んだ人間形成の学として位置づけたいと思っていて、その体系化を与えられた課題と考えている。三人の子どもの育児にかかわってきて、その体験から

父親の育児参加を呼びかけている。保育者たちと臨床育児・保育研究会を立ち上げ定例の研究会を続けている。また同会発行のユニークな保育雑誌『エデュケーレ』の責任編集者でもある。東京大学大学院教育学研究科教授を経て、現在、白梅学園大学教授・学長。



# Special Talk session 11/5日 12:30-14:30

## 特別対談 上遠恵子氏 (エッセイスト) × 小西貴士氏 (森の案内人 / 写真家)

今、『センス・オブ・ワンダー』を読み直す～翻訳者、恵子おばあちゃんの遺言～



### ●上遠恵子 (かみとお・けいこ)

1929年生れ。エッセイスト。レイチェル・カーソン日本協会会長。東京薬科大学卒。1974年、ポール・ブルックス『生命の棲家』(後に『レイチェル・カーソン』と改題)を訳出。以来カーソン研究をライフワークにする。訳書にカーソン『センス・オブ・ワンダー』『海辺』『潮風の下で』などがある。



### ●小西貴士 (こにし・たかし)

森の案内人であり、写真家。八ヶ岳南麓にて汐見稔幸氏らと共に「ぐうたら村」という、自然に抱かれた保育者の学びの場を主宰。森や野原で子どもたちと過ごしなが、子どもを含む命をテーマに写真を撮り続ける。



# Schedule

## 1日目 11/3 (金)

- 10:00 受付
- 11:30- 開会式& オリエンテーション 各自昼食
- 13:15-14:45 分科会 A
- 15:15-16:45 分科会 B 各自夕食 宿泊者チェックイン
- 19:00-21:00 フリー分科会 (公募型のショート分科会)

## 2日目 11/4 (土)

- 9:30-11:00 分科会 C 各自昼食
- 12:30-14:00 分科会 D
- 15:00-16:30 分科会 E 休憩
- 18:30-20:30 懇親会/情報交流会 NPO 法人設立式典 (国際交流棟にて)

## 1日目 11/5 (日)

- 9:30-11:00 分科会 F 各自昼食
- 12:30-14:30 ●基調講演 汐見稔幸氏 ●特別対談 上遠恵子氏 & 小西貴士氏
- 14:30-15:00 閉会式

# Program For Kids

## ●外遊びプログラム「森のてらこや～江戸キッズ～」

森のようちえんに携わる保育者団体「森のようちえん青年部」が、子どもたちと江戸ごっこをしながら東京の自然を身近に感じ遊びます。

- 【対象・定員】 幼児(年少～年長) 30名 小学1年生～6年生 20名(申込先着順)
- 【主な活動場所】 オリピックセンター野外活動広場、代々木公園、明治神宮
- 【日程と費用】 11/3(金) 9:45～17:00 / 3,500円(弁当持参) 11/4(土) 8:45～17:00 / 4,000円(野外炊飯代含む) 11/5(日) 8:45～15:30 / 4,000円(野外炊飯代含む)
- 【申込】 外遊びプログラム受付フォームから <http://urx.mobi/EQz5>
- 【問合せ】 2017moriyoforum.camp@gmail.com



フォーラム参加者のお子さん預かります!



# 分科会一覧

■行政 ■社会化 ■子どもの本質 ■運営 ■暮らし ■実践例 ■外遊び ■安全

各分科会の詳細はホームページにて、紹介しています

## 11/3 (金)

- A 13:15～14:45
- B 15:15～16:45

**A-5** 13:15～14:45  
「森のようちえん」の視点と日々の暮らし  
都留市野外共同保育はねっこ 梅崎奈津子

**A-10** 13:15～14:45  
園庭が大自然に！ネイチャーゲームを保育に生かす  
遊心/ネイチャーゲームトレーナー 峯岸由美子

**B-3** 15:15～16:45  
森のようちえんの「保育の質」とは？  
new education Little Tree 野村直子

**B-8** 15:15～16:45  
スライドショー「野から支える育ちの詩(うた)」  
森の案内人・写真家 小西 貴士

## 11/4 (土)

C 9:30～11:00  
D 12:30～14:00  
E 15:00～16:30  
18:30～20:30 懇親会/情報交流会 NPO 法人設立式典

**C-5** 9:30～11:00  
森のようちえん ハーモニーの実践例 ～大切にしたいこと～  
森のようちえんハーモニー 川添萌子

**D-1** 12:30～14:00  
子どもを育むおとなの繋がり  
りんごの木子どもクラブ 柴田愛子

**D-6** 12:30～14:00  
どう変わる？保育の場としての都市公園  
東京都建設局東部公園緑地事務所 竹内智子

**E-3** 15:00～16:30  
森のわらべ流「信じて待つ保育」～ことん子どもの育つ力を信じる～  
森のわらべ多治見園 浅井智子

**E-9** 12:30～14:00  
火を育む～ネイティブアメリカン火の教えとナイフの使い方  
WILD AND NATIVE 川口拓

**F-4** 9:30～11:00  
幼稚園教育要領・保育所保育指針の改定とこれからの「森のようちえん」のあり方について  
上越教育大学大学院 山口美和

**A-1** 13:15～14:45  
森と自然を活用した幼児期からの多様な体験活動を推進する自治体担当者  
森と自然を活用した幼児期からの多様な体験活動を推進する自治体担当者

**A-6** 13:15～14:45  
森は友だち～森と生きる暮らしを考える～  
森びとプロジェクト委員会 高橋佳夫

**A-11** 13:15～14:45  
「わたしのほいく」～森のようちえんの保育で子どもたちから教えられたこと～  
ネイチャーマジック 野沢俊豪

**B-4** 15:15～16:45  
都会でも子どもと楽しめる！自然の恵みを活かした暮らし  
マザーツリー自然学校 中安敬子

**B-9** 15:15～16:45  
初歩から学ぼう～リスクマネジメントと安全管理マニュアル  
日本アウトワード・パウンド協会 田中聖人

**C-1** 9:30～11:00  
世界に広がる森のようちえんムーブメント  
ネイチャーセンター 野あそび保育みつけ 内田幸一

**C-6** 9:30～11:00  
森のようちえんの運営をざっくりぼんりに考える会  
キッズNPO 吉本卓生

**D-2** 12:30～14:00  
「しぜん こども いのちのおとな」～山の遊び会はらべこの実践とその広がり～  
山の遊び会はらべこ 小林成親

**D-7** 12:30～14:00  
第三者を交えた野外保育のインシデント検証～ハイキング中のロス(子どもを見失う)事例から～  
アウトドア共育事業部 渡辺直史

**E-4** 15:00～16:30  
田舎だから、小さいからこそできることもある！「地域循環型社会への挑戦」  
認定こども園めごたま 井上亘

## 11/5 (日)

F 9:30～11:00

**F-6** 9:30～11:00  
子どもたちへの森の学び場づくり～山梨県都留市・東桂保育園、開地保育園、長生保育園、青葉幼稚園4法人のつながりと特色と課題とこれからの～  
都留市宝の山ふれあいの里 ネイチャーセンター 佐藤 洋

**A-2** 13:15～14:45  
「野生」「感性」「知性」「理性」…森のようちえんを通して「育ち・教育」の社会化を考える  
くりこま高原自然学校 青森大学 佐々木憲志

**A-7** 13:15～14:45  
共に育つ 森のインクルーシブ活動 森のようちえん × 療育の実践報告  
かごしま森のようちえん 市川雷絵

**A-12** 13:15～14:45  
森のようちえん 最速キアのスメ①～モンベル発信道具講座～  
モンベル 設楽文昭

**B-5** 15:15～16:45  
「自然」で育つ子どもたち  
札幌トモエ幼稚園 宮武大和

**B-10** 15:15～16:45  
森のようちえんがもたらす、森のようちえん以外の効果と効能  
いぶり自然学校 上田融

**C-2** 9:30～11:00  
この日限定開講！「森のようちえんゼミナール」  
森の案内人・写真家 小西 貴士 関東学院大学 久保健 和光保育園 鈴木博弘

**C-7** 9:30～11:00  
信州やまほいく(信州型自然保育)の理念と実践  
長野県県民文化部 竹内延彦 美方高原自然の家/ネイチャーゲームトレーナー 田中聖人

**D-3** 12:30～14:00  
「五感体験」と「わかちあい」がキーワード～ネイチャーゲームを学ぼう～  
太陽幼稚園/ネイチャーゲームトレーナー 園田恵一 美方高原自然の家/ネイチャーゲームトレーナー 田中聖人

**D-8** 12:30～14:00  
「岐阜県と森のようちえんぶつやけトーク!」～県担当者と一緒にふりかえる、森のようちえんが盛んになったわけ～  
県立岐阜森林文化アカデミー 萩原裕作 岐阜県 河合高志

**E-5** 15:00～16:30  
「ブチ森のようちえん体験」  
森のたんけんたい 小林直美

**F-1** 9:30～11:00  
子どもと親しむ身近な自然  
プロ・ナチュラリスト 佐々木洋

**F-7** 9:30～11:00  
日本における森のようちえんのこれからの課題  
野あそび保育みつけ 内田幸一

**A-3** 403 13:15～14:45  
旅で出会った子ども達  
武蔵野美術大学 関野吉晴

**A-8** 13:15～14:45  
自然保育で「教育」をどのように行うか～森の幼稚園や保育園など自然保育における教育実践  
日本自然保育学会会長 上原真夫

**B-1** 15:15～16:45  
森と自然を活用した幼児期からの多様な体験活動を推進する自治体の現状と展望 ②  
森と自然を活用した幼児期からの多様な体験活動を推進する自治体担当者

**B-6** 15:15～16:45  
都会の中の「森のようちえん」  
コロロ学舎こころ子ども探検隊 太田裕美

**B-11** 15:15～16:45  
アメリカで開発された幼児向けEEプログラム グローイングアップ・ワイルド体験会  
公園財団 川原 洋

**C-3** 9:30～11:00  
子育てしながら子育て支援～都会の田畑とつながる谷保の暮らし～  
森のようちえん 谷保のそらっこ 佐藤有里

**C-8** 9:30～11:00  
「五感体験」と「わかちあい」がキーワード～ネイチャーゲームを学ぼう～  
太陽幼稚園/ネイチャーゲームトレーナー 園田恵一 美方高原自然の家/ネイチャーゲームトレーナー 田中聖人

**D-4** 12:30～14:00  
森のようちえんの続け方  
Fuji こどもの家バンビノの森 横田聖美

**D-9** 12:30～14:00  
原始の火おこし体験～ネイティブアメリカン火の教え  
WILD AND NATIVE 川口拓

**E-6** 15:00～16:30  
幼稚園や保育所に森のようちえんを売り込むための作戦会議  
館田女子短期大学 田中住幸

**F-2** 9:30～11:00  
親御さんとの関係性を見つめる～親は園の運営・保育・経営を共に担うパートナー～  
森のわらべ多治見園 浅井智子

**F-8** 9:30～11:00  
生きものを「みる・ふれる」から育まれるもの  
生態教育センター 村松聖子

**A-4** 13:15～14:45  
非日常型森のようちえん運営のアレコレ～2つの団体事例より～  
国際自然学校 小比類巻友紀子 日野社会教育センター 小林清美・伊藤俊理子

**A-9** 13:15～14:45  
子どもをどうとらえる？そして関わり方と活動の組み立て  
ネイチャーセンター 野あそび保育みつけ 内田幸一

**B-2** 15:15～16:45  
「私たちは森を選んだ～はじめた想いと森で過ごしてきた10年で分かった事～」  
緑とくらの学校 森のようちえん てくてく 小菅江美

**B-7** 15:15～16:45  
子どもたちを育てる里山のチカラ  
NHK エンタープライズ 小野泰洋

**C-4** 9:30～11:00  
森のようちえん 最速キアのスメ②～モンベル発信道具講座～  
モンベル 設楽文昭

**C-9** 9:30～11:00  
こどもの「遊ぶ」をとらえなおす  
TOKYO PLAY 嶋村仁志

**D-5** 12:30～14:00  
木育の視点から見た自然保育の効果について  
埼玉大学教育学部 浅田茂裕

**E-1** 15:00～16:30  
ドイツの「森の幼稚園」教本(Lミクリツッ森)に学ぶ、森林・自然を活用した幼児教育の理論的基礎～教本の全編翻訳と見えてきた教育理論と実施の枠組み～  
国土緑化推進機構 木俣知大

**E-7** 15:00～16:30  
子どもも保育者も響き合い、育ち合う～長野県安曇野から「くじら雲」の実践を通して～  
響育の山里 くら雲 依田敬子

**F-3** 9:30～11:00  
国が支えている笑顔満開デンマークの森のようちえん 子どもたち  
日野社会教育センター 中能孝則

**F-9** 9:30～11:00  
環境教育としての森のようちえんの可能性～活動の多様性とESDに注目して～  
広島文教女子大学 杉山浩之